



平成21年度表彰企業

株式会社三和テスコ

- ◆ 場 所 高松市朝日町4丁目11番67号
- ◆ 業 種 金属製品製造業

◆ 取組み内容

- ① 育児休業後の原職への復帰
- ② 年次有給休暇の取得促進を実施
- ③ 両立支援制度に関する管理者会議の実施
- ④ 育児休業等の制度を利用しやすい職場の雰囲気作り
- ⑤ 小学生未満の子を持つ社員の短時間勤務制度



◆ 会社をたずねて・・・

株式会社三和テスコは、1918年に創立され、船用エンジン製作で培った技術をもとに、現在は各種プラントの圧力容器、熱交換器、ボイラーなどの設計・製作を行っている会社です。溶接、製造における高度な技術と資格を有し、その企業理念には、「人を育て、心をうるおし、ひたむきに未来を拓く」というフレーズがあります。

会社は、屋島の西側、瀬戸内海に面した工業地域にあります。見学させていただいた工場の中は、巨大な鉄の部材から溶接の火花が吹き上がり、熱気と活気に溢れていました。

この会社では、仕事の合間を利用して、バーベキュー大会やボウリング大会などのレクリエーションを頻繁に行い、育児休業中の方も参加しています。こういったレクリエーションを通じて、お互いの仕事の悩みや苦勞を、年齢や役職の隔てなく、ざっくばらんに話し合っているそうです。



女性社員の方にお話をお伺いしたところ、出産時には育児の不安もあり、退職も考えましたが、育児休業の制度を利用して、スムーズに復職できたそうです。これから出産や育児を経験する人のためにも、育児休業の利用者が、そのメリットをアピールし、制度の利用促進に努めていきたいと話されていました。

女性社員が少ない職場ですが、ゆとりを持った人員配置と、お互いにカバーしあう職場の雰囲気ができているため、気兼ねなく子育て支援のための制度を利用することができます。また、まだ残念ながら取得者は出ていませんが、男性社員の育児休業の取得の促進や、その必要性の啓発、小学生未満の子どもを持つ社員の休暇制度など、男性の子育て支援も積極的に行うなど、企業としての取り組みが非常に充実しています。

会社を、職場を少しでも良くしていきたい、困っている人がいたら、助けになってあげたい。管理者の方は、そう力強く話されていました。

巨大な工作機械が力強く稼動する近代的な工場の中で、人の心の温かさを、いたるところで感じる会社です。女性社員は少数ですが、ほんとうに生き生きと躍動しています。それは、社員が全て、大切にされていることの証なのではないかと感じました。

